



福島県では、ふくしまに想いを寄せる方々の協力を得ながら、ふるさと復興の決意を新たに、ふくしまから“共に”新たな何かをはじめの活動として「ふくしまからはじめよう。プロジェクト」を展開しています。

【ふくしま結婚・マッチングシステム「はぴ福なび」について】

福島県 こども・青少年政策課

ふくしま結婚・子育て応援センターが運営するふくしま結婚マッチングシステム「はぴ福なび」を昨年10月にバージョンアップし、これまで以上に多くの方々の出会いと交際をお手伝いできるようになりました。

ホームページで詳しい情報を公開しています。 [はぴ福なび](#) [検索](#)

I ふくしま結婚・子育て応援センターとは

少子化が急速に進行している中で、その大きな要因の一つと言われている未婚化・晩婚化に歯止めをかけ、結婚を望む人が結婚でき、誰もが安心して子どもを産み育てることのできる環境を整備するため、県では、平成27年8月に公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構の協力を得て、福島県青少年会館内に「ふくしま結婚・子育て応援センター」を開設しました。

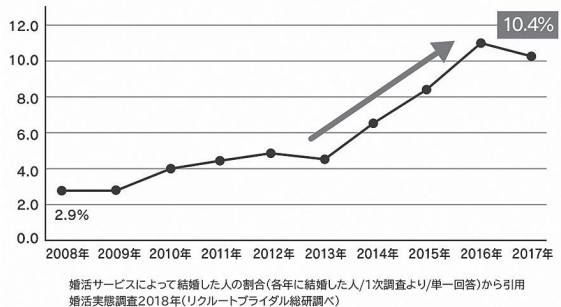
センターでは、独身男女に出会いの機会を提供するボランティアの「世話やき人」や結婚支援の取り組みを後押しする「ふくしま結婚サポーター企業」の登録促進、マッチングシステム「はぴ福なび」の運営など、さまざまな事業を展開しています。

さて、昨年実施した「少子化・子育てに関する意識調査」では、未婚者の73%の人が結婚の希望を持っており、全国調査でも同様の傾向を示しています。

また、この調査では、結婚したいという希望があるにもかかわらず、現在独身でいる理由として多くの人が「異性と出会う機会そのものがない」、「理想の相手にまだ巡り会っていない」と回答し

婚活サービスを利用した婚活が増えています

2017年の婚姻者のうち、婚活サービスを通じて結婚した人は10.4%。ここ10年程で約3.5倍に上昇しています。



ています。

一方、婚活サービスを通じて結婚した人はここ10年で3倍以上に増えており、日常出会うことができない相手とも知り合うことができる婚活システムは、多くの若者から支持されています。

このようなことから、センターが導入したふくしま結婚マッチングシステム「はぴ福なび」の役割が今後ますます重要になってくるものと考えています。

II バージョンアップした「はぴ福なび」

ふくしま結婚マッチングシステム「はぴ福なび」は、平成29年2月から運用を開始し、今年2

結婚した人は、積極的に行動している！

結婚に至った婚活方法

- 1位:知人に紹介を依頼
- 2位:婚活サイト・アプリを利用
- 3位:結婚相談所
- 4位:恋活サイト・アプリを利用
- 5位:婚活イベントに参加

実施(利用)した婚活によって、結婚した人の割合(2017年に結婚した人/1次調査より/単一回答)から引用
婚活実態調査2018年(リクルートプライダル総研調べ)

月で導入から3年が経過しました。会員が直接センターまで足を運ばなくても、自宅のパソコンやスマホから申し込みができる利点があり、昨年12月末までで、延べ48,925通の紹介状を配信し、延べ2,032名の会員に出会い(お見合い)を提供しています。

一方、これまでは希望条件に全て当てはまる方双方への同時配信システムであったことから、条件に合わない項目が一つでもあれば、紹介状は配信されない仕組みとなっていました。

このため、はぴ福なびを昨年10月にバージョンアップし、条件が完全にマッチングしない場合でも、当事者双方の合意を条件に紹介状が配信される仕組み(後述の【紹介方法】その2参照)に改善しました。また、会員限定の婚活パーティ『はぴコン』で直接出会った相手にも紹介状が配信される仕組み(後述の【紹介方法】その3参照)を導入しました。このバージョンアップによりこれまで以上に紹介状が届きやすくなるなど、より多くの方々の出会いと交際をお手伝いできるようになりました。

1 結婚マッチングシステム「はぴ福なび」の流れ

次に、新しい紹介状の配信システムについて紹介します。

このシステムは、スマホやパソコンに紹介状を配信するため、誰にも知られることなく婚活をすることができ、また、ネット回線を使用するオン

ライン型のため、県内どこにいても同様のサービスを受けることができます。

【申し込み】

申し込みは、センターホームページの新規登録ボタンをクリックし、必要事項を入力することで仮登録できます。その後、センターへの来所や県内各地で開催している出張登録会等での本人確認後、本登録のための手続きに移行します。

本登録は、必要書類の提出、ご自分のプロフィールとお相手に希望する条件の入力、登録料の納入で完了します。費用は、有効期間2年間で10,000円(税込)の登録料のみで、月会費、紹介料、成婚料等その他の費用はかかりません。

なお、本登録後の手続きはWEB上の会員専用ページ(マイページ)で行っていただくことになります。

【紹介】

ご紹介は、人の手を一切介さず、システムが機械的にご自分の希望する条件に合致したお相手を選択し、紹介状としてマイページに配信します。

紹介状には、年齢、年収、身長、最終学歴、結婚歴、子どもの有無、飲酒の習慣、喫煙の習慣、仕事の内容、趣味、顔写真等が掲載されます。

【紹介方法】

紹介方法は次の3通りとなります。

その1 ご自分の希望する条件に全て合っている方の紹介状が配信されます。届いた紹介状にYES(会いたい)回答すると、お相手にご自分の紹介状が配信されます。ご自分がNO(見送り)回答した場合は、お相手に配信されることはありません。

その2 その1とは反対にお相手に先にご自分の紹介状が配信された場合には、お相手をご自分に対してYES(会いたい)回答するとその方の紹介状をご自分に届きます。

この場合、お相手はすでにYES(会いたい)回答済みですので、ご自分がYES(会いたい)回答すると、即お見合いが成立します。

その3 会員限定の婚活パーティに参加した場合、好印象のお相手をリクエストすると、後日ご自分の紹介状がお相手に配信されます。

上記1~3全てにおいて、双方がYES(会い

たい) 回答するとお見合いが成立する仕組みです。

【お見合い】

お見合いが成立したら、次にお見合いの日程調整をします。日程調整はお互いがスケジュール登録をすることで、登録された日程をシステムがピックアップし、日時、場所を自動提案します。また、会員同士がご自分の好きな場所等を提案することもできます。

お見合い当日は、30分から1時間程度お二人で会うこととなります。個人情報をお互いに明かさず、聞き出さずに、相手の人柄や雰囲気、話しやすさなどを確認し、お互いにYES(交際したい)回答の場合に「プレ交際成立」となり、ここで、初めてお相手の連絡先が開示されます。

【交際】

交際といっても、まだ一度お見合いで会っただけですので、まずはお知り合いの段階として交際を始めます。この段階を「プレ交際」といいますが、プレ交際に進展するとお互いの連絡先が開示されますので、センターを介さずに自由に連絡を取り合うことができるようになります。

プレ交際の期間は3カ月が目安となります。この3カ月の間に、何度か会いながら真剣に結婚を考えられる相手なのかを見極めていただきます。プレ交際期間中は、あくまでお知り合いの段階での交際ですので他の方との交際も可能ですが、真剣に交際したいとの意思が固まった場合は、他の方との交際は取りやめていただき、そのお一人の方とだけ「真剣交際」していただくこととなります。

万が一、真剣交際のお相手とうまくいかなかった場合には、会員登録の有効期間内であれば、婚活を再開していただくことができます。

2 「はぴ福なび」会員へのサービスの充実

【会員限定イベントの実施】

平成30年度から優待サービスとして、会員限定の婚活パーティ『はぴコン』を実施しています。会員限定なので、真剣に婚活をされている方のみが参加するという安心感があり、パーティの参加料も1,000～2,000円程度と安価に設定しています。

また、『はぴコン』では紹介状用の写真撮影や、



女性にはメイクアップセミナー等を無料で同時開催するなど、サービス内容も充実しています。

III 結び

少子化の進行は労働力人口の減少や消費活動の低迷など経済活動に深刻な影響を与える懸念があり、県では、子育て支援などの従来の取り組みに加え、結婚支援にも積極的に取り組んでいます。

ふくしま結婚・子育て応援センターが運営する結婚マッチングシステム「はぴ福なび」は、結婚相手をお探しの方に有効なツールとしてお役に立つものと考えています。本人はもとより、ご家族やお知り合いの方にもぜひお勧めいただければ幸いです。

〈お問い合わせ先〉

ふくしま結婚・子育て応援センター
(福島県青少年会館内)

〒960-8153 福島市黒岩字田部屋53-5

TEL: 024-544-0070

受付時間: 火～土曜日 8:30～17:00

(祝日・年末年始を除く)

※水・金は8:30～19:00

詳しくはセンターHPをご覧ください。

はぴ福なび

検索 